

i 館内インフォメーション

平成30年度 県立美術館メンバーズクラブ

リニューアル 3/20(火)より **受付開始!!**

県内にある2つの美術館である、山口県立美術館と山口県立秋美術館・浦上記念館では、両館で開催する展覧会等をおして美術に広く親しんでいただき、地域文化の向上に寄与することを目的として、平成30年(2018年)度も、2館共通のメンバーズクラブ会員を募集します。5年目となる本年は、さらにお得にリニューアルし、皆さまのご入会をお待ちしています。

*会員特典・入会方法などの詳細については、当館HPまたは会員募集チラシをご覧ください。

会員特典

2館の企画展(特別展示)の中から、好きな展覧会を5回まで無料、6回目以降は半額でご覧いただけます。

さらに、普通展示(コレクション展)は何回でも無料でご覧いただけます。

※対象の企画展は、「平成30年度 企画展(特別展示)スケジュール」をご覧ください。
※普通展示(コレクション展)の特典は、企画展(特別展示)と同時間観覧の場合に限ります。

▶ **展覧会オープニングセレモニーへご招待!** (抽選で10名様限定)
2館の企画展(特別展示)オープニングセレモニーに抽選で10名様をご招待します。

▶ **開催中の展覧会図録を特別価格で購入できます!**
図録価格は各展覧会ごとに異なります。

▶ **2館の展覧会、イベント情報などをご自宅にお届けします!**

▶ **カフェでのお得な割引・特典をご用意しています。**
詳しくは各館にてお尋ねください。

▶ **会員限定のイベントに参加できます!**

▶ **協賛店でお得な割引・特典を受けることができます!**
詳しくは各館にてお尋ねください。

入会したその日から使えます!
※ただし、平成30年3月31日(土)までに入会手続きをされた場合は、4月1日(日)からのご利用開始となります。

年会費 一般会員：2,500円、学生会員(19歳以上の学生の方)：2,000円
シニア会員(70歳以上の方)：1,600円
※学生・教職員の方は、キャンパスメンバーズもご利用いただけます。(ただし加盟校の方が対象です)
加盟校、内容は2館のホームページでご確認ください。

募集期間 平成30年3月20日(火)～平成30年7月31日(火)まで
※山口県立秋美術館・浦上記念館での受付は、3月21日からです。(3月20日は休館日のため)

有効期間 平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)まで
申込書および会員規約は、2館のホームページからもダウンロードいただけます。



会員限定イベント「ランス美術館展」と「愛のヴィクトリアン・ジュエリー展」をバスでめぐる、県立美術館2館の美術鑑賞会の様子

2018 - 2019 schedule		山口県立美術館 平成30年度年間スケジュール				
	展示室 A	展示室 B	展示室 C	展示室 D	展示室 E	展示室 F
4	4/8(日)まで 「2017年度 コレクション展」			全館休館(4/9-19)		
5	4/20(金)-6/24(日) 生誕130年 小林和作の世界	4/20(金)-6/24(日) シベリア・シリーズI	4/20(金)-5/20(日) 屏風絵名品展I 5/22(火)-6/24(日) 屏風絵名品展II	特別展 4/20(金)-6/17(日) 浦沢直樹展 描いて描いて描きまくる-山口の巻- ファーストマンデー 5/7、6/4		
6				全館休館(6/25-7/12)		
7						
8				特別展 7/13(金)-8/26(日) 明治150年記念特別展 激動の幕末長州藩主 毛利 敬親 ファーストマンデー 8/6		
9				全館休館(8/27-9/6)		
10	9/7(金)-12/9(日) 山口ゆかりの 画家たち	9/7(金)-12/9(日) シベリア・シリーズII	9/7(金)-10/21(日) 近世防長画人伝	特別展 9/7(金)-10/21(日) 驚異の超絶技巧! 明治工芸から現代アートへ ファーストマンデー 10/1		
11				全館休館(10/22-31)		
12				特別展 11/1(木)-12/9(日) 修復完成記念 雪舟《山水図巻》の謎 没後400年 雲谷等顔 ファーストマンデー 11/5、12/3		
1				全館休館(12/10-2/13)		
2	2/14(木)-3/31(日)	2/14(木)-3/31(日)	2/14(木)-3/31(日)	2/14(木)-3/3(日) 第72回 山口県美術展覧会		
3	ヌードの魅力	シベリア・シリーズIII	山口のお宝 (仮称)	特別展 3/20(水)-5/6(月・祝) 扇の国、日本(仮称) ファーストマンデー 4/1、5/6		

Information

■休館日
月曜日(祝日・休日の場合は開館)
※ただし、ファーストマンデー 特別展開催中の第1月曜日は開館。
展示替期間 2018年4月9日(月)-19日(木)、6月25日(月)-7月12日(木)、
8月27日(月)-9月6日(木)、10月22日(月)-10月31日(水)、
12月10日(月)-2月13日(水)

■開館時間
9:00～17:00(入館は16:30まで)

■料金
コレクション展：一般300(240)円 学生200(160)円
※()内は20名以上の団体料金。
※18歳以下と70歳以上および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に
在学する生徒は無料。
※障害者手帳等をご持参の方とその介護の方1名は無料。
特別展：別途定めた料金

f 美術館情報をFacebookで紹介しています



山口県立美術館
Yamaguchi Prefectural Art Museum
〒753-0089 山口県山口市亀山町3-1
TEL: 083-925-7788 FAX: 083-925-7790
http://www.yma-web.jp/

山口県立美術館ニュース「天花」第129号 平成30年3月発行 編集 指定管理者サントリーホールディングス株式会社 発行 山口県立美術館 印刷 愛蔵社写真印刷株式会社

129

Contents
コレクション展
修復完成記念 雪舟《山水図巻》の謎

特別展
浦沢直樹展 描いて描いて描きまくる -山口の巻-

明治150年記念特別展 激動の幕末長州藩主 毛利 敬親

驚異の超絶技巧! 明治工芸から現代アートへ

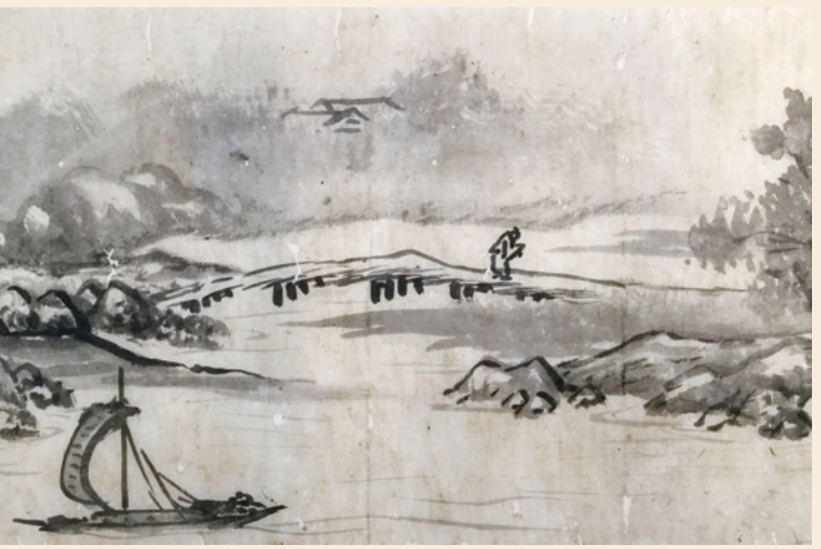
没後400年 雲谷等顔

扇の国、日本(仮称)

館内インフォメーション
年間スケジュール

天花

TENGE



雪舟等楊《山水図巻》 室町時代 山口県立美術館 ※修理途中の画像

コレクション展

修復完成記念 雪舟《山水図巻》の謎 2018 11/1 木 - 12/9 日

表紙作品解説

《山水図巻》 雪舟等楊 室町時代 山口県立美術館 重要文化財

雪舟筆《山水図巻》は、経年による保存状態の劣化が目立つようになったため、一昨年の十月から九州国立博物館内の文化財保存修復施設において修理が進められてきました。この三月には、十八ヶ月に及んだ修理の全工程を終え、美術館に戻ってくる予定になっています。そこで、この《山水図巻》の修理の完成を記念し、汚れが落とされ、シワなどが伸ばされたきれいな姿をお披露目する展覧会を開催することになりました。展覧会の題名に「雪舟《山水図巻》の謎」とありますが、実はこの《山水図巻》、「名作には謎がつきもの」という言葉通り、多くの謎を秘めた作品なのです。最大の謎は、この山水図巻付属の文書に書かれている、この図巻が「かつては掛け軸の形をしていたことがある」という伝承が、真実かどうかということです。この展覧会では、修理の過程で明らかになった様々な事実をもとにこの図巻の謎に挑戦し、またこの図巻の謎を解く鍵になる関連作品を展示いたします。

(普及課長 荏開津彦彦)

特別展

浦沢直樹展

描描描



©浦沢直樹・スタジオナッツ/
『パイナップルARMY』 工藤かずや (小学館)
『PLUTO』 長崎尚志/手塚プロダクション (小学館)
『MASTERキートン』 勝鹿北星/長崎尚志 (小学館)
『MASTERキートン Reマスター』 長崎尚志 (小学館)
『BILLY BAT』 長崎尚志 (講談社)

2018 4.20(金) - 6.17(日)

開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

ゴールデンウィーク夜間特別開館
5.3(金) - 5.5(日) は 20:00 まで開館いたします。(入館は19:30まで)

休館日 月曜日 ※ただし、4月30日と、5月7日および6月4日 (ファーストマンデー) は開館

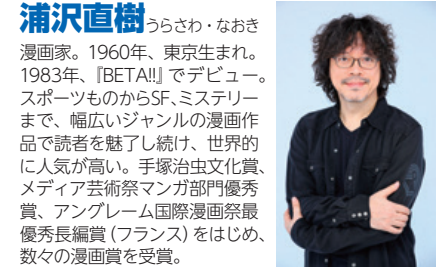
一般1,300 (1,100) 円/シニア・学生1,100 (900) 円 **18歳以下無料**
コレクション展セット券(当日券のみ) 一般1,400 (1,200) 円/学生1,200 (1,000) 円

※シニアは70歳以上の方、()内は前売りおよび20名以上の団体料金。
※高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在籍の方等は無料。
※障害者手帳等をご持参の方とその介護の方1名は無料。
※前売り券は、ローソンチケット(Lコード62998)、セブンチケットおよび県内各プレイガイドでお求めください。詳細は展覧会ウェブサイトにてご確認ください。

【主催】山口県立美術館、KRY山口放送、読売新聞社
【協力】スタジオ・ナッツ、小学館、講談社、世田谷文学館
【特別協力】長崎尚志、工藤かずや、勝鹿北星、手塚プロダクション
【後援】山口県教育委員会、山口市、山口市教育委員会、一般社団法人山口県観光連盟、山口商工会議所、一般財団法人山口観光コンベンション協会、湯田温泉旅館協同組合
【特別協賛】西京銀行
【展覧会公式サイト】
<http://urasawanaoki-ten2018.jp>

『YAWARA!』『パイナップルARMY』『MASTERキートン』『Happy』『MONSTER』『20世紀少年』『PLUTO』『BILLY BAT』—これまでに発表された作品のすべてが「代表作」と言っても過言ではない、漫画界の鬼才、浦沢直樹。スポーツ、SF、ミステリーなど手がけたジャンルは多岐にわたり、卓越した画力と巧みなストーリー展開が、多くの読者を引き付け、魅了してきました。

本展覧会は、そんな浦沢直樹の「描いて描いて描きまくる!」創作活動の全貌をご紹介します。『MONSTER』第18巻(最終巻)一卷分丸ごとをはじめとする直筆原稿のほか、ストーリーの構想メモ、ネーム、秘蔵のイラストやスケッチ、そして少年時代の漫画ノートに至るまで、膨大な数の手稿を通して、そのペン先に入められた圧倒的な熱量を体感してください。



『YAWARA!』 ©浦沢直樹・スタジオナッツ 小学館



『20世紀少年』 ©浦沢直樹・スタジオナッツ 小学館



『20世紀少年』 ©浦沢直樹・スタジオナッツ 小学館



『PLUTO』 ©浦沢直樹・スタジオナッツ/長崎尚志/手塚プロダクション 小学館



『MONSTER』 ©浦沢直樹・スタジオナッツ 小学館



『Happy!』 ©浦沢直樹・スタジオナッツ 小学館

特別展

明治150年記念特別展 激動の幕末長州藩主 毛利敬親

2018年
7月13日(金) → 8月26日(日)

休館日 月曜日(ただし8月6日、13日は開館)

天保8年(1837)、長州藩13代藩主を襲封した毛利敬親(1819-71)。激動の幕末維新期に藩政の舵取りを任された敬親は、改革を断行し、有能な人材育成、国事周旋などにより、幾多の難局を乗り越え、明治維新達成に大きく貢献しました。彼の生涯と事績を中心に、長州藩の歩みを、重要文化財28点を含む、約200点の歴史資料と美術工芸品で紹介いたします。



原田直次郎「毛利敬親肖像」 明治23年(1890) 山口県立山口博物館蔵

特別展

驚異の超絶技巧! 明治工芸から現代アートへ

2018年
9月7日(金) → 10月21日(日)

休館日 9月10日(月)、10月15日(月)

本物そっくりの象牙のタケノコや、細密優美な七宝や金工。本展は3年前に大好評を博した「超絶技巧! 明治工芸の粋」展の第2弾です。厳選した明治工芸の逸品に加え、今回は驚愕の現代アートの数々もあわせてご紹介。明治の工人たちの超人的なセンスと技が、時空を超えて脈々と引き継がれている姿を、両者のコラボレーションでご確認ください。



【牙彫】安藤藤山(1885?~1955)《胡瓜》

特別展

没後400年 雲谷等顔

2018年
11月1日(木)

↓
12月9日(日)

休館日 月曜日
(ただし11月5日、12月3日は開館)

狩野永徳、長谷川等伯、海北友松と並び桃山画壇4巨匠の一人、雲谷等顔(1547-1618)。本展覧会は、毛利輝元のお抱え絵師で、山口ゆかりの画家である等顔の34年ぶり、史上最大規模の大回顧展であり、アメリカからも貴重な作品が里帰ります。桃山というエネルギーに、雪舟流の正統な後継者として、水墨画の多彩な表現を極めた等顔の画業の全貌に迫ります。



雲谷等顔「山水図」屏風(左隻) 山口県立美術館蔵

特別展

扇の国、 日本(仮称)

2019年
3月20日(水) → 5月6日(月祝)

休館日 月曜日(ただし4月1日、29日、5月6日は開館)

折り畳み、常に携帯することができる「扇」が、日本の発明品であることをご存知でしょうか。それは日本人の暮らしと深く広く関わる道具であると同時に、いつでもどこでも楽しめる、最も身近な美術品でもありました。やがて屏風や巻物、工芸や染織なども結びつき、多彩な作品を生み出してゆく、日本人が愛した扇をめぐる豊かな世界をご紹介します。



《舞踊図》六面のうち 江戸時代 17世紀 サントリー美術館蔵